

(1)クローバーバス運行計画概要

- 長岡・宮内方面は、「村松」にて路線バスと接続させることを基本にダイヤを設定する。同様に小千谷方面では「岩間木」にて接続。
- 昼間の便を中心に、利用が少なく不定期である便については、デマンド運行(電話予約)とする。時刻とルートを設定するが、電話予約がなければ運休とする。
- 路線バス接続を基本にダイヤを組むことで、現行のコミュニティバスのダイヤをほぼ踏襲する形となる。現在のコミュニティバスが隔日運行している便についてもデマンド式に統一する。
- 日曜・祝日は運休とする。土曜日においては利用状況に合わせた運行としていく(土曜の早朝便(主に学生利用)は運休等)。
- 現在コミュニティバスが運行している日曜・祝日の村松-蓬平については、太田地区で運転協力者の候補があれば検討していく(現在のところ運休で計画中)。
- NPO入会時に詳細なバス利用実態調査を実施。それを基にダイヤの調整をおこなう他、曜日・時間を限定した病院バス等も考慮していく。

(2)利用方法 ～会員システム～

- クローバーバスは「NPO法人中越防災フロンティア」の会員(5,000円)となることで利用可能となる(毎年更新)。乗車時の利用料は「無料」とする。
- 会員登録は世帯ごとに行うものとして、会員には会員証(=バス利用パス)を1枚発行する。利用者は乗車時に会員証を提示する。
※家族で同一便を利用する場合は、1枚の会員証で乗車可能
- バス事業会員は、入会時にバス利用の実態・要望に関するアンケート調査を実施する。
- 緊急の利用、会員証不携帯等については、別途運用マニュアルで柔軟に対応する。

(3)利用方法 ～予約(デマンド)システム～

- 時刻表の 部については、事前の電話予約(デマンド)式とする。電話予約は、午前中の便は前日17:00まで、午後の便については当日10:00までに行うものとする。電話予約がない場合は運行しない。
- 運行ルートの破線部については、デマンド対象の便で電話予約があれば経由する。降車の場合は車内で伝えても可。
- 利用が固定化した便については、順次定期運行のバスに変更していく。

(4)利用方法 ～企画バスの運行～

- 通常のバス運行の他、企画バスを検討する。闘牛等観光イベントとの連携のほか、曜日と時間を確定し多くの利用者が見込めるならば病院直通バスの運行等も考えていく。

